



御卒業おめでとうございます

令和4年3月1日 令和3年度 第71回 卒業証書授与式



岐阜県立吉城高等学校
卒業証書授与式

吉城高等学校 第71期生 94名(普通科74名・理数科20名)が卒業証書授与式を終え、輝かしい未来に向けて羽ばたきました。



文部科学大臣優秀教職員表彰



河野和代教諭が文部科学大臣優秀教職員表彰を受賞しました。



YCK PROJECT REPORT

地域課題解決型キャリア教育「吉高地域キラメキプロジェクト」

第10号

2022年

3月3日

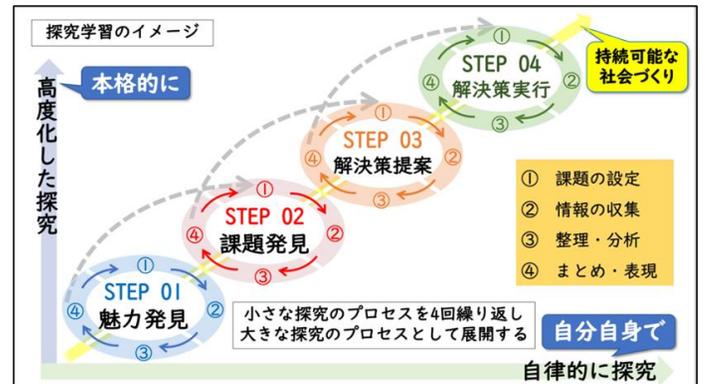
発行

地域をフィールドに多様な人とのつながりが価値ある学びをつくる

総合的な探究の時間「地域版SDGsをつくろう!」を実施しています

総合的な探究の時間とは、

来年度から新学習指導要領が学年進行で実施されます。総合的な探究の時間はその中核に位置付けられています。本校は全国の人口減少の20~30年先を進む地域にあります。子どもや担い手が不足することにより、地域の祭りの運営が見直されるなど、これまで誰も予測することができなかった様々な課題が起こっています。そのような中でも、本校の生徒は、地域に貢献したいと前向きです。これまで取り組んできた実社会や実生活との関わりを重視した教育活動をさらに充実させようと、今年度は、2年生の総合的な探究の時間で、探究学習をSDGs(持続可能な開発目標)の視点と関連させて、**持続可能な地域社会の担い手・創り手が育つ学び**をつくって来ました。



単元「地域版SDGsをつくろう!」

◆日時：令和3年6月16日~令和4年2月7日の月曜日7限目(全16コマ)

◆対象：2年生(STEP02までは全科105名、STEP03からは普通科85名)

この単元では、持続可能な魅力ある地域づくりへのアイデアを考える探究活動等に取り組んでいます。商店街の衰退や伝統行事の後継者不足など、地域課題の背景にある問題の複雑性や解決の困難性を理解し、さらに、地域の方々や市役所職員の方々との交流を通して、地域課題の解決策を自分たちで考え、「地域版SDGs」としてまとめたものを、YCK報告会で発表します。

STEP01(魅力発見)では、SDGsを切り口に、地域に対する視野を広げて複雑性を捉えたうえで、STEP02の課題発見に入る前の時間に飛騨市長をお招きしました。自分にとっての地域の魅力が、理想の姿にならない原因はどこにあるのかを考えたこの時間は、解決したいと強く心が動かされる課題を見つけ、協働して解決していく、以後の探究学習のスタートになりました。

STEP02(課題発見)では、誰にどのようなインタビューを行うかの計画を立て、地域の魅力と関わり深い方を対象にしたインタビュー調査を夏休みに実施しました。地域の多様な方と交流したことで、地域課題の背景の複雑性を捉えたり、自分とは違う価値観を知り、地域の課題に対する視野を広げ、学びを深めていくことができました。ご協力ありがとうございました。

STEP03(解決策提案)からは、地域の観光、祭文化、食文化、行事、森林・河川環境保全、福祉、町並み保全、伝統工芸、関わり合いなどのテーマ別に19のグループに分かれて、STEP02で発見した地域課題の解決に向けたアイデアを考えました。新聞やインターネットなどから先行事例を参照し、最適な課題解決策を立案し、それをプレゼンテーション形式で発表しました。

STEP04(解決策実行)では、STEP03で提案した解決策を、より実効性の高い「地域版SDGs」としてまとめ、校内でプレゼンテーションコンテストを行いました。そして、決勝戦では、神岡祭を盛り上げるために、様々な世代が参加する「祭り会議」の開催を提案したチームが優勝し、2月4日(金)報告会で発表しました。



STEP01 市長から学ぶ地域課題解決【課題の設定】



STEP02 地域でのインタビュー調査【情報の収集】



STEP03 解決へのアイデア立案【整理・分析】



STEP04 「地域版SDGs」発表へ【まとめ・表現】

このような単元の学びを通して、探究方法を考えて、地域に対する視野を広げ、学びを深め、問題の複雑さを捉えました。生徒が持続可能な地域社会の担い手・創り手となり、自分たちが暮らす地域の課題に対し、地域の方々と協力しながら積極的に活動していくことで、持続可能な地域社会づくりの達成にも大きく貢献できるということ、また、自分たちの力で世の中を捉え、よりよい社会をつくっていけることを実感できるように、総合的な探究の時間を基軸とした本校の学びをさらに充実させていきます。

ご意見・ご感想などは、吉城高校・キャリア推進部までお問い合わせください。

☎ 0577-73-4555

